



基準座標系に関する実務セミナー 2017年7月29-30日 神戸

趣旨： 国際測量者連盟（FIG）は、世界各地で測量実務者を支援し、実用的な知識の普及、経験の共有及び人材育成を目的とするセミナーを学術団体及び国連の機関等と連携して開催している。

衛星測位が拡大し、地理空間情報に対する需要が増す中、正確な位置の記述に不可欠な測地基準座標系は、人間活動の基盤として国連をはじめ国際的に重要性が認識されている。今回のセミナーは、地理空間情報等の分野にも幅広く関連する課題として、地殻変動が活発な地域において測地基準座標系をどのように扱うべきかをテーマに実施される。国内外の学識者・国家／国連機関の関係者を招いて基準座標系の基礎から実務まで学ぶ。

共催： 国際測量者連盟 (FIG), 国際測地学協会 (IAG), 国連地球規模の地理空間情報管理に関するアジア太平洋地域委員会 (UN-GGIM-AP), 国連衛星航法システムに関する国際委員会 (ICG), 国土地理院 (GSI), 日本測量者連盟 (JFS), (公社) 日本測量協会

日時： 2017年7月29日-30日 (IAG-IASPEI 2017 開催日直前)

会場： 神戸商工会議所 (神戸市中央区港島中町6丁目1番地)

講師： 地理空間情報、衛星測位、基準座標系、地殻変動の分野で国際的に活躍する第一線の学識者、国家／国連機関の関係者

Geoffrey Blewitt (ネバダ大学教授, IAG Commission 1 会長)

Manabu Hashimoto (京都大学防災研教授, IAG Commission 3 会長)

John LaBrecque (テキサス大学宇宙研究センター)

Ruth Neilan (NASA/JPL, 国際 GNSS 事業 (IGS) 中央局長)

Sharafat Gadimova (衛星航法システムに関する国際委員会 (ICG) 事務局)

John Dawson (UN-GGIM-AP、第1作業部会 (基準座標系) 部会長)

Kevin Kelly (ESRI Inc., FIG WG5.3 部会長)

Matt Amos (LINZ: ニュージーランド土地情報局, FIG Commission 5)

Chris Crook (LINZ)

Robert Sarib (FIGアジア太平洋能力開発ネットワーク委員長)

Basara Miyahara (国土地理院宇宙測地課長, FIG Commission 5) 他

参加対象者：

地理空間情報、衛星測位、基準座標系、地殻変動、国際的な測量に関して実務を行う、政府、企業、研究、教育機関の測量関係者等 (学生も対象) FIG/IAG/国連のネットワークにより海外の参加者も募集しています。

※測量 CPD ポイント対象となります。

予定されている主な内容と講師

(プログラムは <http://www.jsurvey.jp/jfs/kobe-seminar-draft-program.pdf>)

- 測地基準座標系の基礎理論 *Geoffrey Blewitt*
- ITRF、APREF、世界高さ系 (WHS) *John Dawson*
- 高さ (標高) 基準座標系 *Kevin Kelly, Matt Amos*
- IGS、ICG など衛星測位に関する国際活動 *Ruth Neilan, Sharafat Gadimova*
- 地殻変動の監視と変動モデル *Manabu Hashimoto*
- 地殻変動監視とモデル作成の事例 *Basara Miyahara, Chris Crook*
- GNSS データの活用、解析ソフトウェア、*GSI, John LaBrecque*
- FIG アジア太平洋能力開発ネットワーク *Robert Sarib*

参加費 : 10,000 円 (IAG-IASPEI 2017 参加者 8,000 円、学生 5,000 円)
資料、コーヒー、昼食 (29 日) を含む

言語 : 英語 (※日本語通訳はありません)

登録 :

参加者の情報 (氏名、勤務先、役職、電子メールアドレス、住所、電話番号) に簡単な参加の目的を添えて宮原 (miyahara-b96ip@mlit.go.jp) 及び日本測量者連盟事務局 (jfs-office@jsurvey.jp) までお送りください (締切 : 2017 年 5 月 30 日)。折り返し参加登録と支払いの方法に関して情報をお送りいたします。

その他の情報

- セミナーに関するお問い合わせは宮原まで (miyahara-b96ip@mlit.go.jp)
- 会場へのアクセスについては <http://www.kobe-cci.or.jp/contact/access/> をご覧ください。

